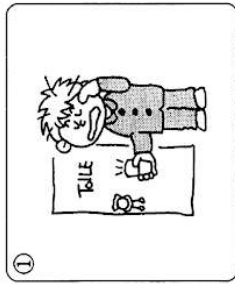


尿検査

尿検査は、じん臓病・糖尿病を早くみつけるために行う、大切な検査です。

じん臓病は、かなり悪くならないと自覚症状があらわれないことが多いので、気づかずにほっておくと、病気がすすんで、治りにくい、こわい病気です。尿検査をして、自覚症状がまだない早いうちに発見して、適切な治療を受けることが、だいじです。

尿(おしっこ)のとりかた

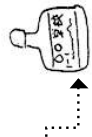


① 朝起きたら、すぐ、おしっこをとります。

② ではじめのおしっこを少し流してから、中間のものをとります。

③ コップのおしっこを、検査用の容器で吸い取り、しっかりとふたをします。

検査結果に影響することがありますので、前日は激しい運動、ビタミンCを多く含む食品、薬品を摂ることを避けてください。



☆尿ビンには、尿専用ラベルをしっかりとって提出しましょう。……

提出の日
(月 日 ~ 月 日)

学校から指定された、尿の検査日は、この日限りです。わすれないようにしましょう。

こんな人は、腎臓病の黄信号



☆かぜをひきやすい
☆からだがかたくなる
疲れやすい

ぎょう虫卵検査

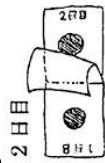
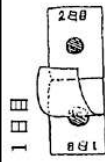
ぎょう虫卵のとりかた



朝おきてすぐとります。うんこをしてからでは検査ができません。

真中の青色丸のところを肛門につけて、指で2,3回強く押します。

検査セロフアンのつかい方



① 1日目のところをあけてつかう

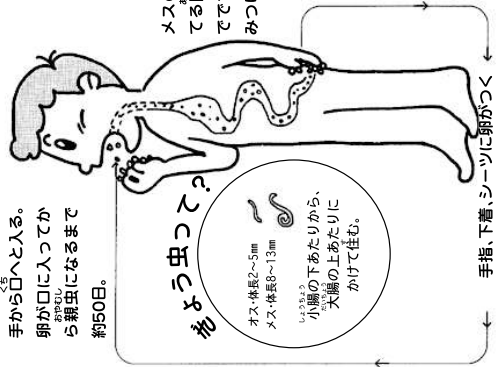
② 2日目のところをあけてつかう

③ 中の透明なセロフアンの白い部分をあわせて、をとります

④ 1日目と2日目の青色の白い部分をあわせて、袋に入れる。

☆ぎょう虫卵検査用袋には専用ラベルをしっかりと貼りましょう。
☆検査セロフアンにも名前を記入して提出しましょう。

手から口へ入る。
卵が口に入ってから糞虫になるまで約50日。



メスの糞虫が眠っている間に、肛門まででてきて卵を産みつける。

こんな人は、ぎょう虫がいるかもしれません。



提出の日

(月 日 ~ 月 日)

学校から指定された、ぎょう虫の検査日は、この日限りです。わすれないようにしましょう。